

山本 隆弘 先生

(やまもと たかひろ 1978年7月12日)

元バレーボール選手、バレーボール全日本選手

鳥取県出身

鳥取県立鳥取商業高等学校～日本体育大学卒業

ポジションはオポジット

Vプレミアリーグのパナソニック・パンサーズに所属していた。



中学一年でバレーを始め、その後、バレーボールの名門鳥取商業高校へ進学。一年からレギュラーに抜擢され、全国大会に出場。バレーボール全日本ジュニア代表や全日本ユース代表にも選出される。その後、日本体育大学に進学し、全日本代表に選出され、2000年4月の日米対抗戦でエースとして日本デビューを果たす。卒業後は松下電器産業株式会社に入社し、パナソニックパンサーズに所属する。サウスポーから繰り出す強烈なスパイクを武器に、2003年のワールドカップでは、ベストスコアラーとMVPを獲得するなど日本のエースとして活躍する。2004年日本人バレーボール選手としては初めてプロ契約を結び、プロバレーボール選手となる。そして日本中の期待を背負って臨んだアテネオリンピック予選、惜しくも本大会への出場は逃してしまった。その後、2年ほど日本代表から離れるが、2006年に代表復帰。アテネの雪辱に燃える2008年の北京オリンピック。見事チームを本大会へと導いた。2011年のロンドンオリンピック最終予選にもチームのまとめ役として日本代表に選出。2回連続のオリンピック出場を目指したが、予選敗退で本大会出場は叶わなかった。2012/2013年シーズンをもって現役を引退。バレーボールで培った経験を生かし、バレーボールの解説や普及活動、メディア出演等で活躍中。2014年、小学生バレーボール大会「T-FIVE CUP」を企画し開催。現在は関東、近畿、中国、四国、九州、北海道、沖縄の7地区で開催。また、趣味でロードバイクに乗り始め、日本一大きなサイクリストとして、自転車のイベントなどにも積極的に参加し、地元鳥取での「GREAT EARTH 鳥取すごい！ライド」では、自ら誘致に積極的に動き、第1回は2016年11月、第2回2017年8月に開催した。

【球歴】 全日本代表 - 2001-2004、2006-2008、2012年
オリンピック - 2008年
世界選手権 - 2002年、2006年
ワールドカップ - 2003年、2007年

【受賞歴】 2003年 - ワールドカップ MVP、ベストスコアラー
2004年 - 第10回Vリーグ ベスト6
2008年 - 2007-08 プレミアリーグ MVP、ベスト6
2013年 - 2012/13 Vリーグ特別賞[8]

【所属チーム】 鳥取商業高校 日本体育大学 パナソニック・パンサーズ (2001-2013年)